

一般財団法人大妻コタカ記念会 大妻同窓会岩手だより

第 9 号

発行 大妻同窓会岩手
代表 國分牧子
印刷 盛岡市下の橋二二三
(株)セーコー印刷

ご挨拶

設立十五周年記念の会を終えて



代表 國分牧子

緑美しい五月、今年度総会は少人数ながら会員と共に楽しい時を過ごしました。

平成十一年岩手支部としてこの会を設立して以来十五年余を過ぎます。昨春秋、当会の設立十五周年記念の会「サロン講演会&コンサート」を開催いたしました。講演を麻酔科医川村隆枝様。著書「心配ご無用手術室に守護霊がいる」が映画化「救いたい」に寄せる思い。との演題で印象的なお話をいただきました。コンサートは東京、横浜、盛岡でリサイクル等多くの場で活躍の丸岡千奈美様。美しいソプラノ演奏の出演となりました。共に来場の多くの皆様楽しんで頂き好評にて盛会理となりました。

大妻先生の教えに「事前の準備と事後の仕事の大切さ」とあります。この会の短期間の準備の中、当日は会員の皆様の積極的な協力とスムーズな進行に、岩手の会員の絆の確かさを思い嬉

しく感謝でした。

平成二十五年春、産経新聞「産経抄」に、「恥を知れ」を教訓としている学校。それは大妻女子大学である。との書き出し、その創立者大妻コタカによれば「恥を知れ」とは、自分の良心に自ら鞭を打つ、自己反省の糧となる言葉だといふ。この言葉は女性だけではない。男性にこそ必要な言葉だ。と当時の政治家への苦言の文章でした。

私は誇らしい思いでこの文章を読みました。この教えを大切にしたいと思います。

母校大妻の発展と共に、記念会のご指導を頂きながら、この会が少しでも向上する様にと願います。県内の先輩、後輩と一緒楽しい会にと進めたいと考えます。

どうぞ皆様のご意見を。そしてより多くの参加とご協力をお願い申し上げます。



ご挨拶



一般財団法人
大妻コタカ記念会会長
井上 小百合

大妻同窓会岩手の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

平素は大妻コタカ記念会にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨秋の「サロン講演会&コンサート」は皆様のお力で素敵な会になりましたことを改めて御礼申し上げます。川村先生のお話を伺いそのお人柄に触れ、その後に鑑賞した映画「救いたい」では、川村先生の医療に携わる姿勢そして地域医療に貢献されている姿に心底感動いたしました。また、講演後のソプラノの美しい歌声に楽しい時を過ごすことができましたことを嬉しく思っております。

さて、大妻女子大学は狭山台校閉校に伴い千代田校の再開発が進んでいます。本館棟の竣工に続き、二年後には更に二棟が完成し、現在多摩校にある学部の千代田への移動や学部の再編成も検討されています。また新加賀寮が優れた設備を備えた寮として生まれ変わり、この春から寮生を受け入れています。

大きな変貌を遂げ、発展していく大妻学院との連携をますます深め、大妻コタカ記念会は今後も着実な歩みが続けていけるよう努めていきたいと思っております。

皆様の変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

丸岡千奈美、箭野純子両先生の演奏は、声楽技法ピアノ技法の基本及び応用テクニックがマスタされ、更に言葉に対する考え方、ピアノ音色の变化等々音楽性豊かさ深さが統合された表現であり、演奏者の意図が願い祈りとして伝わり至福の時間となり、演奏者の期待感と感動が聞き手と共有される高貴な「楽(がく)の音(ね)」となった。

講演と演奏という表現スタイルが異なるものであっても医療人は人間の尊い命を救うという願い祈りがあり、音楽人は演奏などの表現で芸術性を高めることと、音楽のもつ不思議な力、即ち身体的変化を促す生理的効果、感情や記憶を刺激する心理的効果、人との交流のきっかけを作る社会的効果などにより、人の心に迫りたいという願い祈りがあることから今回のイベントは本当に心の共振が増幅されたものとして、名門大妻女子大学岩手同窓会の企画に対して心から敬意と感謝の気持ちを表します。

設立十五周年記念によせて

昭和四十六年英文学科卒

赤坂 みどり

平成二十六年十一月十六日大妻同窓会岩手設立十五周年記念「サロン講演会&コンサート」が市内のホテルで開催され、当日は会員含め百人近いお客様が参加して下さいました。一部は映画「救いたい！」の原作者仙台医療センター麻酔科医長川村隆枝様に映画に寄せる



仙台医療センター麻酔科医長 川村隆枝先生

思いをお話して頂きました。震災で全てを失った人々が日常の生活を取り戻す為に遅く生きて行く模様が一人の女性医師の目を通して夫婦愛を交えながら描かれた作品です。予告編を見た後、先生の撮影の裏話やエピソードには皆様興味深く聞き入っていました。二部のコンサートは盛岡在任の声楽家丸岡千奈美様の美しいソプラノの歌声で、会場の皆様と一緒に歌ったり掛け合いをしたり、終始和やかな雰囲気楽しんで時間を過ごしました。少しでも大妻の存在を皆様を知っていただける良い機会を持ってた事は今後の活動にもいかしていければと願っております。



ソプラノ 丸岡千奈美氏 ピアノ伴奏 箭野純子氏



井上会長、講演・コンサート出演者と会員

平成二十三年三月十一日東日本大震災には当
会沿岸部六名の会員（釜石四名、大槌一名、陸
前高田一）が被災されました。前代表、役員、
会員の皆様のご協力により、お見舞いの気持ち
をお届けしました。復興はまだです。それ
へのご事情の中どうぞお元気にお過ごしくだ
さる様にと祈念いたします。

大震災のご支援御礼

昭和四十九年文学部英文科卒
陸前高田市 米 谷 易寿子

平成二十三年三月十一日の東日本大震災に被
災し、大妻コタカ同窓会よりお見舞金また学生
による手作り裁縫セットをいただきました。ま
た県内の同窓の皆様からも、お見舞い金やら気
持ちのこもったお励ましを頂戴し同窓会の温か
い絆に沿岸の大槌、釜石、陸前高田の同窓生六
名は感謝いたしております。

私の自宅は、陸前高田市にあり岩手県沿岸南
部を拠点に、県内でスーパーマーケットを十六
店舗営業しておりましたが、沿岸の六店舗と自
宅が被災し、同居していた姑をなくしました。
あれから四年ですが、スーパーマーケットは
完全復活をいたし新たな一歩をふみだしてあり
ますが、町の復興の速度はおそく共に暮らして
いた地域の人たちは、バラバラになり再び戻っ
てくるか心配な状況です
すぐにわたしたちを心配くださいました大妻
コタカ同窓会の発展をお祈りし御礼といたしま
す。

平成二十六年年度事業報告

- 一 総会
期日 平成二十六年五月三十一日（土）
会場 ホテルメトロポリタン盛岡
- 二 本部総会 青葉の集い
期日 平成二十六年六月八日（日）
会場 ホテルオークラ
参加 國分牧子代表
- 三 大妻同窓会岩手設立十五周年記念
「サロン講演会&コンサート」開催
期日 平成二十六年十一月十六日（日）
会場 ホテルメトロポリタン盛岡
参加者 九十七名
- 四 その他
役員会三回

平成二十七年年度事業計画

- 一 総会
期日 平成二十七年五月三十日（土）
会場 ホテルメトロポリタン盛岡
- 二 本部総会
期日 平成二十七年六月七日（日）
会場 ホテルオークラ
参加 國分牧子代表
- 三 大妻同窓会岩手だより第九号発行
その他
- 四 役員会

大妻同窓会岩手 役員名簿

代表	國分牧子
副代表	赤坂みどり
〃	佐々木順子
事務局	柏 眞喜子
〃	横沢裕子
会計	國分牧子 (代行)
評議員	米谷 易寿子
〃	佐藤友子
監事	吉田孝子
	前東秀代

